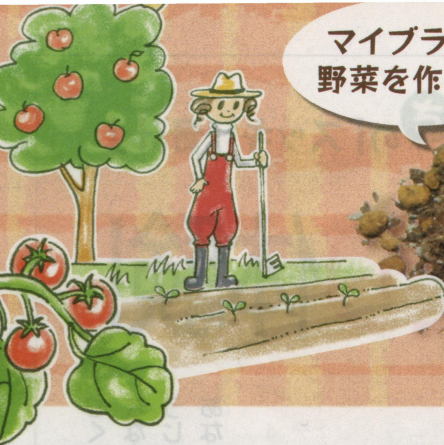


マイブランド
野菜を作ろう!

11月

菜園くらぶ

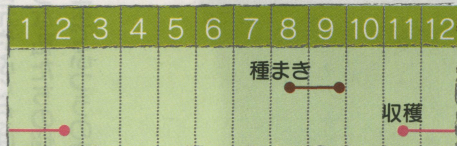
監修/帖地 近行



用意するもの(1㎡当たり)

- 種子 ■ 苦土石灰100g
 - 元肥(完熟たい肥2kg、化成肥料100g)
 - 追肥(化成肥料120g/4回分)
 - 敷きわら
- ※化成肥料はN(窒素)-P(リン酸)-K(カリ)
=10-10-10タイプのものを使う

栽培カレンダー



【アブラナ科 地中海沿岸原産】
カブやコマツナ、チンゲンサイなどと同じ仲間です。貯蔵がきくので、漬物の材料によく使われます。冬の寒さで甘みが増す、冬野菜の定番です。
弱酸性の土質が適し、過湿と乾燥に弱いので水はけがよく、保水力のある土地で栽培しましょう。



鍋物に欠かせない
ハクサイ

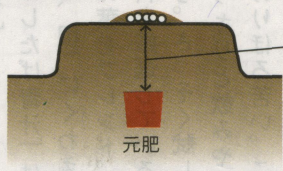
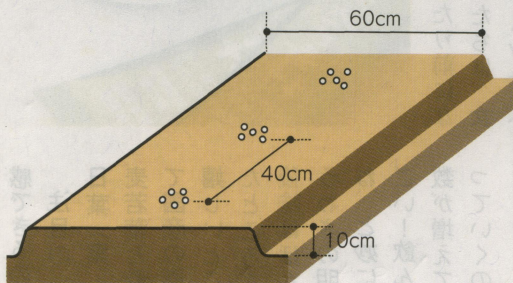
収穫まで
3~4か月!

栽培手順

1 種まき

種まきの2週間前までに苦土石灰を全面散布してよく耕し、1週間前に溝を掘り元肥を施しよく耕す。全面に肥料を施すと根が深く張らないので、溝に施肥するとよい。

幅60cm、高さ10cmの畝を作り、中央に40cm間隔で1カ所4、5粒ずつ種をまき5mmぐらい土をかぶせて軽く押さえ、たっぷり水を与える。乾燥させないように敷きわらなどをする。



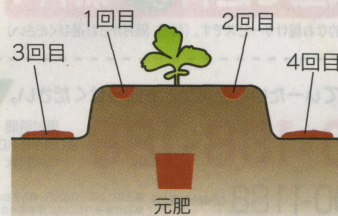
根を深く広く張らせるためにできるだけ離す。

2 間引き

本葉が出始めたたら3、4本に、3、4枚のときに2本に間引きする。本葉が5、6枚になったら1本立ちにする。間引きのたびに中耕し、軽く土寄せする。

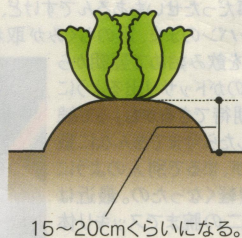
3 追肥

1本立ちにしたときと、結球し始めるまでに1回当たり追肥30g(1㎡当たり)を3、4回施し、畝の両側から株元に土寄せする。



4 収穫

結球が始まったたら、中耕はしない(根を切らないように)。結球し固く締まってきたら、割れないうちに収穫する。



ポイント

- ・肥料をやりすぎると葉ばかりが茂って結球しないので注意。
- ・土が乾燥しているときは液肥(500倍)を与えると効果大きい。
- ・病害が出やすくなるので、同じ科との連作は避ける。